

CONTENTS

2001

12

土と基礎

Vol.49 No.12 Ser.No.527

地盤工学会誌

小特集テーマ：第36回地盤工学研究発表会

口絵写真	第36回地盤工学研究発表会	
巻頭言	第36回地盤工学研究発表会を終えて 1 ●吉田 望	
総説	第36回地盤工学研究発表会を終えて 2 ●福田 昌史	
特別講演	地球変動システムの原理—地震は予知できるか 3 ●丸山 茂徳	
展望	砂質系地盤材料の諸問題 5 ●岡 二三生	
	杭基礎の設計と施工 6 ●桑原 文夫	
ディスカッションセッション	1. 廃棄物処分場 7 ●平山 利晶	
	2. 生態系を考慮した地盤環境の保全 7 ●後藤 恵之輔	
	3. 豪雨時における斜面危険度評価 8 ●沖村 孝	
	4. 地盤材料の変形強度特性における時間効果・実際現象・モデル化・数値計算・設計 8 ●龍岡 文夫	
	5. 地盤の変形と破壊 9 ●岡 二三生	
	6. 礫質地盤の液状化を相対密度や年代で評価できるか 10 ●國生 剛治	
	7. 地盤の浸透破壊のメカニズムと評価手法 10 ●柳澤 栄司	
	8. 施工過程を考慮した地盤の変形・破壊予測 11 ●村上 章	
	9. Protection of Cultural Heritage from Landslides 12 ●佐々 恭二	
	10. 地盤関連 ISO が我が国に及ぼす影響と学会対応 13 ●木幡 行宏	
特別パネルディスカッション	21世紀に向けた地盤工学および地盤工学会のあり方 14 ●片桐 雅明	

複写をされる方へ

本誌に掲載された著作物を複写したい方は、(株)日本複写権センターと包括複写許諾契約を締結されている企業の従業員以外は、図書館も著作権者から複写権等の行使の委託を受けている次の団体から許諾を受けて下さい。著作物の転載・翻訳のような複写以外の許諾は、直接本会へご連絡下さい。

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル 学術著作権協会
電話 03-3475-5618 FAX 03-3475-5619 E-mail: naka-atsu@muji.biglobe.ne.jp

アメリカ合衆国における複写については、次に連絡して下さい。

Copyright Clearance Center, Inc.
222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA
Phone: (978) 750-8400 FAX: (978) 750-4744

総 括	1. 一 般西形 達明...15
	2. 調査・分類川崎 了, 東原 純, 村田 芳信, 鍋島 康之...15
	3. 地盤材料野田 利弘, 梅崎 健夫, 山下 聡, 大塚 悟, 澤田 俊一 酒井 俊典, 岩下 友也, 谷 和夫, 佐藤 研一, 草野 郁 西川 純一, 矢島 寿一, 西村 友良19
	4. 地盤挙動小宮 一仁, 樋口 雄一, 山崎 浩之, 田中 幸久, 藤井 清司...32
	5. 地盤中の物質移動.....奥野 哲夫, 田中 勉...36
	6. 地盤と構造物森 洋, 高橋 真一, 藤木 広一, 田村 昌仁, 小林 勝巳 長瀧 慶明, 岡林 宏二郎, 中村 晋, 岡村 未対39
	7. 地盤防災宮島 昌克, 張 鋒, 黒田 修一, 上半 文昭 矢田部 龍一, 夕部 雅丈51
	8. 地盤環境.....高坂 信章, 田中 尚人...57
展 示 会	技術展示を担当して59 ●満石 孝治
見 学 会	見学会に参加して60 ●川邊 敏弘
ISOだより	第21回 ISO/TC190/SC7/WG6 (溶出試験) の第3回ミーティング参加報告61 ●地盤工学会 ISO 検討委員会
技術手帳	ユーロコード62 ●谷 和夫
講 座	有限要素法の基礎と地盤工学への応用 8. 地盤工学における剛塑性有限要素法 (その2)65 ●小高 猛司 有限要素法の基礎と地盤工学への応用 9. 講座を終わるにあたって69 ●田村 武 軽量地盤材料の物性評価と適用 6. 軽量土の環境への影響と対応策71 ●小橋 秀俊/檜垣 貫司 軽量地盤材料の物性評価と適用 7. 講座を終えるにあたって74 ●安原 一哉 土構造物の景観設計 5. 海岸・港湾の景観と土の造形76 ●斎藤 潮/上島 顕司 地盤工学会会館 (仮称) 建設事業の現況報告 (4)会告26
	名誉会員・元国際土質基礎工学会会長 スケンプトン教授のご逝去を悼む前付 書籍紹介64 学会刊行物の新刊案内「Case Histories of Post-Liquefaction Remediation」82 教員公募83 近着の市販雑誌から、最近の学会活動から、新入会員84 編集後記86

総 括

1. 一 般	
規格・基準・設計法, 展望・教育	西形 達明…15
2. 調査・分類	
地質, 地質・RS・GPS	川崎 了…15
ボーリング・サンプリング, サウンディング 1, 2	束原 純…16
物理探査 1, 2・土質分類・可視化	村田 芳信…17
計測管理・他 1, 2	鍋島 康之…18
3. 地盤材料	
粘性土 (圧密 1, 2)	野田 利弘…19
粘性土 (せん断 1, 2, 3)	梅崎 健夫…20
粘性土 (一般 1, 2, 温度)	山下 聡…21
中間土	大塚 悟…22
砂質土 (液状化 1, 2, 微小ひずみ)	澤田 俊一…22
砂質土 (せん断・締固め, 粒子破碎・クリープ, 変形強度・DEM, 変形強度・解析, せん断試験法)	酒井 俊典…23
礫質土	岩下 友也…25
軟岩・硬岩 1, 2	谷 和夫…25
リサイクル材料 (一般, 流動化処理・スラグ, 石炭灰, 建設発生土・汚泥)	佐藤 研一…26
補強土 1, 2	草野 郁…28
改良土 (室内試験 1, 2, 化学的性質, 深層混合・薬液注入, 安定処理 1, 2)	西川 純一…29
軽量土 1, 2・他	矢島 寿一…30
不飽和土・他 1, 2	西村 友良…31
4. 地盤挙動	
圧密沈下 (室内試験, 解析・他)	小宮 一仁…32
切土・掘削 (鉛直壁面の安定, 斜面・底面他の安定)	樋口 雄一…33
地盤改良 (圧密促進, 深層混合処理, サンドコンパクションパイル, 注入工法, 噴射攪拌・セメント系改良・他, バイプロフローテーション・静的締固め・他)	山崎 浩之…34
地盤への繰返し載荷 (交通荷重, 波浪・他)	田中 幸久…35
岩盤	藤井 清司…36
5. 地盤中の物質移動	
地下水 1, 2	奥野 哲夫…36
物質移動・透水 (粘性土・岩盤), 不飽和土の浸透, 浸透破壊・透気性・他	田中 勉…38
6. 地盤と構造物	
土構造物 (動的問題 1, 2, 3)	森 洋…39
土構造物 (ダム・堤防・盛土, 材料, 設計・変形)	高橋 真一…40
基礎構造物 (基礎一般, 直接基礎 (沈下・支持力), ケーソン基礎・アンカー)	藤木 広一…41
基礎構造物 (杭基礎 (施工, 引抜き抵抗力, 周面摩擦力, 先端支持力))	田村 昌仁…42
基礎構造物 (杭基礎 (鉛直支持力・群杭, 支持力評価・曲げ耐力, 水平抵抗, 杭と構造物))	小林 勝巳…43
基礎構造物 (杭基礎 (液状化), 他 (液状化)), 動的問題	長瀧 慶明…45
抗土圧構造物 (擁壁, 土留め 1・アンカー, 土留め 2, 動的問題, 土留め 3, 4・護岸)	岡林宏二郎…46
地中構造物 (トンネル 1, 2, シールド 1, 2・動的問題 1, 2, 埋設管)	中村 晋…48
複合構造物・他 (動的問題 1, 2, 補強土 1, 2)	岡村 未対…49
7. 地盤防災	
地震 (一般, 液状化 (調査, 判定))	宮島 昌克…51
地震 (液状化 (評価, 対策, 解析, 他))	張 鋒…52
地震 (斜面安定 1, 2)	黒田 修一…53
地震 (地盤振動 1, 2, 3, 4)	上半 文昭…54
側方流動, 豪雨 (斜面安定), 地すべり 1, 2	矢田部龍一…55
落石	夕部 雅丈…56
8. 地盤環境	
調査技術, 処理技術 1, 2	高坂 信章…57
評価技術, 現場計測・他 1, 2	田中 尚人…58